

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

16.10.19
週報第 610号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第41週(10/10~10/16) (40週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	21 (13)	↑
溶連菌咽頭炎	8 (14)	↓
百日咳	1 (0)	↑
RSウイルス感染症	12 (11)	↑
水痘	4 (0)	↑
手足口病	2 (5)	↓
ヘルパンギーナ	7 (22)	↓
咽頭結膜熱	1 (0)	↑
突発性発疹	0 (3)	↓

(参考) 秋田県の状況 第40週(10/3~10/9)
<全県の発生状況>
1位:RSウイルス感染症 (全県で前週より75%増加)
2位:ヘルパンギーナ (全県で前週より8%減少)
3位:溶連菌咽頭炎 (全県で前週より39%増加)
4位:感染性胃腸炎
5位:手足口病
県内 警報
ヘルパンギーナ:由利本荘

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(10/17)

RSウイルス感染症が増えています

RSウイルス感染症の流行が例年より早く始まっています。横手地域では、9月に入ってから増え始め、0歳~2歳の年齢で多いようです。

重症化する場合がありますので、注意が必要です。今後はインフルエンザの流行シーズンにもなりますので、小さいお子さんがいる家庭では、ご家族が手洗い等で感染症の予防に努めましょう。施設でも、手洗いや皆が使うおもちゃの管理等注意しましょう。

県内の感染症集団発生報告

●RSウイルス感染症

届出日: H28.10.12

施設: 秋田市内保育園1件

●流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)

届出日: H28.10.6

施設: 秋田市内保育園1件

疾患名	手足口病	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	流行性耳下腺炎	溶連菌咽頭炎	インフルエンザ	その他
施設(数)								
保育所・園(35)	1			3	1	1		8
小学校(22)			2			4		
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)